

荒尾市の公共交通に関するアンケート 調査票（案）

■ 記入に当たってのお願い ■

1. あなたの普段の外出行動や、公共交通（路線バス、乗合タクシー等）に対するご意見等について伺います。
2. ご本人による回答が困難な場合は、ご家族や代理の方が記入してください。
3. 回答には、お名前を記入する必要はありません。
4. 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。必要に応じて、具体的な数字や文字を記入してください。
5. 質問は7ページまであり、全部で13問ございます。最後のページまでご回答をお願いします。
6. 記入された調査票は、**平成29年7月〇〇日（ ）**までに同封の返信用封筒に入れ、ポストに入れてください（切手は不要です）。
7. この調査についてのお問い合わせは下記までお願いします。

荒尾市役所 政策企画課 政策経営室

電話 0968-63-1273 担当：平山

【調査受託先】

日本工営株式会社

電話 092-475-7569

担当：許斐、須賀原このみ すがはら

⇒次のページからご回答ください

Ⅱ あなたの外出行動について

質問3 ご自宅から最寄りのバス停の名称と、ご自宅からの所要時間について
お答えください。(該当するものそれぞれ1つに○)

i) 乗り場の名称	ii) 自宅からの所要時間
① () バス停	① 5分以内
② 乗合タクシーの運行区域内(平井・府本地区)	② 5～10分
③ バス停がどこにあるか知らない	③ 10分以上

質問4 どのくらいの頻度で(買い物や通院等に)外出しますか?

(該当するもの1つに○)

- ① ほぼ毎日 ② 週に3、4日 ③ 週に1、2日
④ 月に2、3日 ⑤ 月に1日 ⑥ ほとんど外出しない

質問5 日常的な外出の目的と、その目的地などについて教えてください。

	外出目的	目的地	外出する頻度
	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>【回答の流れ】この質問は、日常的な外出行動3つについて「外出目的」「目的地」「頻度」「外出・帰宅時刻」「移動手段」のそれぞれご回答ください（○は1つずつ）</p> </div>		
最も多い外出目的 →	①通勤 ②買い物 ③通院 ④娯楽・イベント参加 ⑤郵便・金融機関 ⑥その他 ()	①荒尾市内 ②大牟田市 ③玉名市 ④長洲町 ⑤南関町 ⑥その他 () 施設の名称	① ほぼ毎日 ② 週に3、4日 ③ 週に1、2日 ④ 月に2、3日 ⑤ 月に1日以下
二番目に多い外出目的 →	①通勤 ②買い物 ③通院 ④娯楽・イベント参加 ⑤郵便・金融機関 ⑥その他 ()	①荒尾市内 ②大牟田市 ③玉名市 ④長洲町 ⑤南関町 ⑥その他 () 施設の名称	① ほぼ毎日 ② 週に3、4日 ③ 週に1、2日 ④ 月に2、3日 ⑤ 月に1日以下
三番目に多い外出目的 →	①通勤 ②買い物 ③通院 ④娯楽・イベント参加 ⑤郵便・金融機関 ⑥その他 ()	①荒尾市内 ②大牟田市 ③玉名市 ④長洲町 ⑤南関町 ⑥その他 () 施設の名称	① ほぼ毎日 ② 週に3、4日 ③ 週に1、2日 ④ 月に2、3日 ⑤ 月に1日以下

回答は、外出目的が多い方から3つ、矢印の方向にお願いします。

	外出・帰宅する時刻	主な移動手段
--	-----------	--------

【回答の流れ】この質問は、日常的な外出行動3つについて「外出目的」「目的地」「頻度」「外出・帰宅時刻」「移動手段」のそれぞれご回答ください（○は1つずつ）

最も多い外出目的【つづき】	<p>外出時刻</p> <p>午前 ・ 午後</p> <p>() 時ごろ外出</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>帰宅時刻</p> <p>午前 ・ 午後</p> <p>() 時ごろ帰宅</p>	<p>①路線バス（産交バス） ⑨ 自家用車（ご自分で運転）</p> <p>②路線バス（西鉄バス） ⑩ 自家用車（家族・知人の送迎）</p> <p>③乗合タクシー ⑪ バイク・原付</p> <p>④高速バス ⑫ シニアカー</p> <p>⑤JR ⑬ 自転車</p> <p>⑥西鉄天神大牟田線 ⑭ 徒歩</p> <p>⑦タクシー ⑮ その他</p> <p>⑧病院・福祉送迎</p>
二番目に多い外出目的【つづき】	<p>外出時刻</p> <p>午前 ・ 午後</p> <p>() 時ごろ外出</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>帰宅時刻</p> <p>午前 ・ 午後</p> <p>() 時ごろ帰宅</p>	<p>①路線バス（産交バス） ⑨ 自家用車（ご自分で運転）</p> <p>②路線バス（西鉄バス） ⑩ 自家用車（家族・知人の送迎）</p> <p>③乗合タクシー ⑪ バイク・原付</p> <p>④高速バス ⑫ シニアカー</p> <p>⑤JR ⑬ 自転車</p> <p>⑥西鉄天神大牟田線 ⑭ 徒歩</p> <p>⑦タクシー ⑮ その他</p> <p>⑧病院・福祉送迎</p>
三番目に多い外出目的【つづき】	<p>外出時刻</p> <p>午前 ・ 午後</p> <p>() 時ごろ外出</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>帰宅時刻</p> <p>午前 ・ 午後</p> <p>() 時ごろ帰宅</p>	<p>①路線バス（産交バス） ⑨ 自家用車（ご自分で運転）</p> <p>②路線バス（西鉄バス） ⑩ 自家用車（家族・知人の送迎）</p> <p>③乗合タクシー ⑪ バイク・原付</p> <p>④高速バス ⑫ シニアカー</p> <p>⑤JR ⑬ 自転車</p> <p>⑥西鉄天神大牟田線 ⑭ 徒歩</p> <p>⑦タクシー ⑮ その他</p> <p>⑧病院・福祉送迎</p>

IV 今後の公共交通の運営に対するご意向について

質問 1 1 荒尾市では、路線バスや乗合タクシーの運行に対し、毎年約 5 千万円の補助金を支出しています（市民一人あたり約 900 円）。このことを踏まえ、あなたは、路線バスなどの公共交通の維持のために行政が補助を行うことについてどうお考えになりますか。（該当するもの1つに〇）

- ① 自動車等を利用できない高齢者や学生等のために、ある程度の補助は必要である（今の補助金額の程度を維持）。
- ② 市の補助金額が増加しても、新たな路線や運行本数を増やすなど、さらに便利な公共交通網をつくるべきである（市民全体で負担）。
- ③ 運賃を値上げしてでも、新たに路線や運行本数を増やすなど、さらに便利な公共交通網をつくるべきである（利用者で負担）。
- ④ 路線バスなどの運行は交通事業者が行うべきで、路線バスが減便・廃止されても、これ以上の補助金額の増加は避けるべきである。
- ⑤ その他（）

質問 1 2 今後、荒尾市の公共交通（乗合タクシー・路線バス）を見直す場合に何を最も重視すべきだと思いますか。（該当するもの1つに〇）

- ① 1日のバスの運行本数
- ② バス停の数
- ③ バスのバリアフリー化
- ④ バス停の環境整備（屋根などの設置）
- ⑤ バスや JR などとの接続（乗り継ぎ）

質問 1 3 その他ご意見・ご要望等がございましたら、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。